



「思いやり」「主体的」「チャレンジ」の行動を！

校長 石踊 晴元

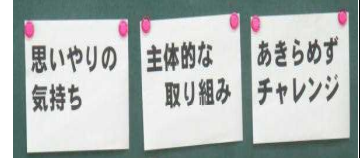
9月2日（火）、全児童10名が笑顔で元気に登校してきました。これ以上の喜びはありません。数日前には前代未聞の強い勢力を維持した台風10号が通過し、大災害を心配していましたが、児童宅、職員宅の被災はなく、校長室前の梅の木が折れるだけの被害で安堵しました。当日は日程を変更し、朝のボランティア活動の時間から1時間ほど校庭に飛散した枝葉の片付けを行ったあと、始業式を実施しました。

始業式では、「思いやりの気持ちを忘れない」「主体的な取組」「諦めず最後までチャレンジ」の3項目を意識し行動して、充実した2学期にしてほしいことを伝えました。

特に、「思いやりの気持ち」については、悪天候の中、3日間で停電解消をしてくださった電力会社の方々、愛校作業や台風後の片付けに一生懸命取り組んだ子供たちを例に挙げ、思いやりの気持ちや協力の大切さに気付かせるように工夫しました。

始業式から早1か月経ちました。2学期も充実した教育活動が推進できるように教職員一丸となって取り組んでまいります。

1学期同様、保護者・地域の皆様の御理解・御協力をよろしくお願いいたします。



記憶に残る運動会に！

子供たちは29日（日）の運動会に向けて、日々の練習も佳境に入りました。限られた練習時間の中で、子供たちは集中し、意欲的に取り組んでいます。

今年は閉校記念の運動会になるため、進行係や開・閉会式の役目を10名の子供たちで担うことにしました。練習を重ねるごとに堂々とした姿に頼もしさを感じます。

応援練習や色別対抗リレーの練習では、赤組団長：心音さん、白組団長：陽さんを中心に取り組んでいます。下級生への声かけやアドバイスに思いやりの気持ちが込められているので、下級生も素直に従い、団結力が強まっています。

「笑顔をお届け七福神」で踊るダンスの振り付けは、児童保健体育委員会の菜乃歌さん、千颯さんが考えてくれました。二人がリードし、子供たちが主体的に取り組んでいるダンスなので、楽しそうに笑顔で踊っている子供たちの顔は輝いて見えます。

「一輪車グランプリ」の練習では、失敗しても諦めず、何回も繰り返しチャレンジしています。

このように、子供たちは「思いやりの気持ち」「主体的な取組」「諦めずチャレンジ」の3項目を実践しています。

子供たちが考えた運動会のスローガンは、「自身と勇気で一致団結！池田っ子魂見せつける!!」です。今年はひと味違った運動会を御覧いただけたと思います。御期待ください。



閉校に向けた横断幕を製作！

閉校記念事業実行委員会記念碑部が提案した構図をもとに、横断幕を製作しました。先日、業者から納品された横断幕を川南公民館のフェンスに設置しました。彩りも鮮やかで、映える横断幕です。遠くからでもはっきり文字が見えます。近くを通られた際は、是非御覧ください。

